

2016年12月5日

つくば市長 五十嵐立青 様
つくば市教育長 柿沼 宜夫 様

公 明 党
小野 泰宏
浜中 勝美
山本 美和

要 望 書

日頃より、つくばの子どもたちのためにご尽力いただき心より感謝申し上げます

このたび、新任期スタートにあたり、以前より課題として取り組んでまいりました春日義務教育学校の通学問題について、ご検討いただきたく改めて要望いたします。

この問題につきましては、2014年に行政主催の地区別懇談会で、保護者よりご意見が出され、その後、学園の森1丁目区会の役員と前市長との意見交換会を持っていただき、つくバス（吉沼シャトル）の車両中型化を実施していただいた経緯がありますが、つくバス対応だけでは、全児童の通学手段の確保に至っておりません。

特に学園の森の転入者は年々増加しており、小学校低学年の児童の通学に大きな負担がかかっております。また、自家用車での送迎についても春日義務教育学校近隣より苦情が出ており、学校として対応に苦慮しているところでございます。

仮称 葛城北部義務教育学校開校までの間、遠距離通学となっている児童の安全を確保するため、責任を負うご対応をお願いするものです。

記

- 一. 遠距離通学者の通学バスの運行
- 二. つくバスルート変更・増便による通学手段の確保
- 三. 公平性を保つべく調査・検討

以上